



株主の皆様へ

株主通信

第77期【中間期】

2021年4月1日～2021年9月30日



サンメッセ株式会社

証券コード 7883



社員一同がいま一度原点に立ち返り、
信頼回復に向けて
真摯に取り組んでまいります。

サンメッセ株式会社 代表取締役社長

田中 尚一郎

株主の皆様には、平素よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度は、日本年金機構様より受託しました「年金振込通知書」の作成ならびに発送業務において、弊社の作業が原因で誤送付したことにより、通知対象者様をはじめ、多くのステークホルダーの皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社はこの度の過ちに対して「再発防止委員会」を立ち上げ、再発防止に向けた取り組みを推進しております。類似業務のみならず、すべての業務における作業フローやチェック項目、体制の見直しを図り、このような事態を再び繰り返すことのないよう、信頼回復に取り組んでまいります。

第77期上半期(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績につきましては、売上高77億82百万円(前年同期比15.8%増)、営業利益1億49百万円(前年同期は営業損失65百万円)、経常利益2億28百万円(前年同期比407.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益4百万円(前年同期比90.2%減)となりました。

当該期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が続き、印刷業界においてもペーパーメディアの需要減少、競争の激化、価格の低迷という構図が長期に渡り、依然として厳しい経営環境が続いています。しかし当社においては、一般商業印刷物のカタログや包装印刷物のパッケージが増加し、海外事業においても想定以上の実績となるなど、売上高は前年同期比で約10億円の増加となりました。これは新型コロナウイルスの感染対策を十分に行った上で、積極的な提案営業活動に取り組んだ結果、様々な種まきが実を結んだものと認識しています。利益についても売上総利益の増加により、営業利益、経常利益ともに増益となりました。しかしながら、親会社株主に帰属する四半期純利益は、日本年金機構様の「年金振込通知書」

誤送付に係るやり直し等の負担見込額2億30百万円を、製品保証引当金繰入額として特別損失に計上したことにより、減益となりました。

そして、今期の業績予想は、売上高162億1千万円(前年同期比8.6%増)、営業利益3億52百万円(前年同期比59.8%増)、経常利益4億85百万円(前年同期比25.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益3億1千万円(前年同期比1.7%増)としています。

第77期上半期の業績

売上高 **77億82百万円**

営業利益 **1億49百万円**

経常利益 **2億28百万円**

親会社株主に帰属する
四半期純利益 **4百万円**

いま一度立ち止まり、事業活動の基盤を強固に

2022年1月より、新たに増築する本社第五工場が稼働し、中長期経営ビジョンに掲げる成長戦略事業のIPS事業とパッケージ事業を中心に事業を推進していきます(P5～6参照)。当社は創業以来90年近く商業印刷を主軸に事業展開してきましたが、100周年に向け、さらに持続可能性を高めていくためにも収益構造の転換を図っており、当工場はその重要な役割を担います。

この度、拡充される厳重なセキュリティ環境は、多くの個人情報扱うIPS事業はもちろん、機密情報を伴うパッケージ事業やBPO事業にも欠かせないものです。これらの成長戦略事業は、お客様からのご期待も大きい事業であり、セキュリティやトレーサビリティといった

“信頼”に関わる要素を高度なレベルで担保していかなければなりません。今回、当社が起こした重大な過ちは、増築している新工場の稼働を前に、いま一度立ち止まり、ガバナンスや体制、仕組みを見直す貴重な機会をいただいたものと認識しています。そしてもう二度とお客様からのご期待を裏切ることのないよう、組織体制と仕組みづくりに力を注ぎ、新しい工場を稼働させてまいります。

また、主力事業である商業印刷においても、新たに最新鋭の印刷機械を導入します。AIなどの高機能によって各種データを数値管理し、品質と生産性を同時に向上させ、これまでにない付加価値をお客様に提供してまいります。



「サステナビリティ委員会」を設置し、企業として社会課題に向き合う

当社は持続可能な社会に向けた取り組みを企業として推進していくため、2021年4月、執行役員を中心としたサステナビリティ経営に関する決定機関である「サステナビリティ委員会」と、その実行組織となる「サステナビリティ推進室」を立ち上げました。

印刷業は、紙資源を大量に使用する事業であるため、環境への影響も大きく、当社としても責任を持った紙の使用に強い思いを持っています。将来的には様々な形で紙資源を循環させる仕組みが必要であると考えています。また、電気の使用においても、脱炭素社会の実現に向けた取り組みは企業として必須であり、地産地消の再生可能エネルギーを購入する方法なども視野に入れています。

なによりもSDGsの達成には、自社の力だけでは限界があります。当社は地域に根差した取り組みとして、2021年10月より日本耐酸礬工業株式会社（岐阜県大垣市）と共同でおおがきガラスびんリサイクルプロジェクト「BinLoop（ビンループ）」をスタートしたほか、大垣市内の保育事業社である株式会社リリフル、生地染色・加工会社の株式会社艶金とともに「マーブルクレヨンプロジェクト」というリサイクルのプロジェクトを推進しています（P8参照）。

激しく変化する世の中において、常に新たな情報を収集し、より広い視野に立って、持続可能な社会に求められる取り組みを実践してまいります。

信頼の回復に努め、100年企業を目指し新たな一步を踏み出す

創業以来、最大規模ともいえる過ちを起こしてしまった私たちが、今なすべきことは、あらゆるルールを見直し、一つひとつの仕事に感謝し、心を込めて真摯に向き合うことです。それを全役員、全社員が着実に取り組むことで、より強い組織へと生まれ変わることができると思います。

当社はこの度の過ちを貴重な教訓とし、これまで

以上に丁寧なモノづくりと厳しいチェック体制を実践することで、お客様の信頼回復に向けた不断の努力を続けていく所存です。

株主の皆様には、新たな一步を踏み出すことをお約束するとともに、今後のなお一層のご指導・ご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

2021年度中の本格稼働をめざし、成長戦略の中核工場を増築工事

2021年5月、本社第五工場増築工事の起工式を行いました。これは、昨年度策定した新・中期経営ビジョンのなかで成長戦略に位置づけているIPS事業、パッケージ事業、BPO事業の中核工場である本社第五工場を拡大・強化するもので、2021年度中の本格稼働をめざしております。

今回の増築工事では、主にIPSやパッケージ製品の製本加工やアSEMBリー、また、出荷管理のためのスペースを確保。セキュリティと衛生管理の両面から万全の体制を構築することで、印刷から製本加工、アSEMBリー、出荷まで、円滑な一貫生産と一社受託でお客様の多様なご要望にお応えできるようにしてまいります。

本社第五工場の増築工事は、IPS事業やパッケージ事業とBPO事業を連動するものでもあり、こうした成長戦略事業の相乗効果を引き出しながら、付加価値の高い事業戦略を展開してまいります。



本社第五工場増築における3事業拡大を目的とした主要施策

最先端の可変印刷機を導入

当社では、機密情報を可変印刷するIPS事業を成長戦略の主要事業として展開しており、その主力工場である本社第五工場に最先端の可変印刷機を導入いたしました。

近年、IPS事業は可変印刷の信頼性はもちろん、大量印刷に応えるスピードが求められています。こうしたデジタル印刷システムとして多彩な印刷機能とともに、オフセット印刷に匹敵する印刷仕上がりを実現しております。

商業印刷においても、高性能のオンデマンド印刷システムとして活用することができ、ターゲットマーケティングをはじめとする新たな需要の拡大に役立ててまいります。



最新の可変印刷機「Truepress Jet520HD」



起工式の様子



本社第五工場増築イメージ

フロアー 配置図	4F	作業エリア	食堂						
	3F	IPSエリア		IPSエリア		IPSエリア			
	2F	パッケージエリア		パッケージエリア		パッケージエリア			ペーパー ストッ
	1F	倉庫	荷解場	倉庫	サービス ヤード	荷解場	印刷工場		
増築				第2期			第1期		

“価値ある変革”の場としてウェビナーを開催

2021年6月、「トランスフォーメーションの時代、あなたは何かを考える?」と題して、サンメッセウェビナー2021を開催いたしました。コロナ禍で加速するトランスフォーメーションの進展に、“価値ある変革”を考える場としてのオンラインセミナーを行いました。

顧客一人ひとりにアプローチするマーケティング、話題づくりで終わらないSDGs、ワンストップのパッケージングサービスと、時代の要請に応えるテーマで、お客様の業務変革をお手伝いするソリューションをご提案。ウィズコロナが教えてくれる課題の解決に、当社の総合力をお役立ていただいております。

トランスフォーメーションの時代 あなたは何を変える?

Sun Messe Webinar 2021
サンメッセ ウェビナー 2021



セミナー 内容

- ① 6月 8日「始めよう! One to One マーケティング」
- ② 6月 9日「SDGsウォッシュといわれないために」
- ③ 6月10日「ワンストップ パッケージソリューション」

SDGs視点の対話で、産学官が地域の社会課題を探求

2021年5月、岐阜県立大垣東高等学校の3年生を対象に、SDGs視点の対話で産学官が地域の社会課題を探求する地域協働学習プログラム(SDGs実践研究会)がスタートしました。

サンメッセ総合研究所がこの企画・運営に携わり、当社のほか地域の有力企業・団体が参加。大垣市にもご協力いただき、高校生たちに、地域への愛着や誇りを醸成する契機としてもらうことをめざしています。

サンメッセ総合研究所では、ローカルSDGsへの取り組みを進めており、地域における新たなイノベーションへのきっかけになればと考えております。



講義の様子

高校生に対するESGカリキュラムがスタート



2021年6月、文化学園大学杉並中学・高等学校で、STEAMプロジェクトの一環として「ESGファイナンス思考に関する探求」がスタートしました。これは当社取締役専務執行役員兼サンメッセ総合研究所代表 田中信康が、同校にESGに関する講演を行ったことがきっかけとなったプロジェクトで、高等学校の学習の一環にESGやファイナンス思考を取り入れたプログラムは国内でも希少な事例です。

若い世代に自らの手で未来を切り開いてもらうことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



シェアオフィス「WASITA MINO」の運営会社に出資

岐阜県美濃市のうだつが上がる町並みにある、築100年を超える長屋を改修したシェアオフィス「WASITA MINO（ワシタミノ）」。

当社では、これを運営するみのシェアリング株式会社に

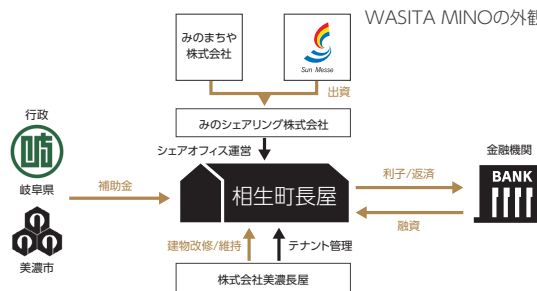
出資するとともに、美濃サテライトオフィスを新設いたしました。

WASITA MINOでは、空き家問題をはじめとする地域課題に、美濃地区の有形資産を活用しながら、岐阜県の企業・団体と協働してイノベーションを起こしていきます。

美濃市では、和紙の手漉き技術がユネスコ無形文化遺産に登録されているほか、うだつの上がる町並みやそこに残る歴史的建造物が世界的にも注目を集めています。今後も持続可能な社会・暮らしを実現するため、地域企業とのパートナーシップを進めてまいります。



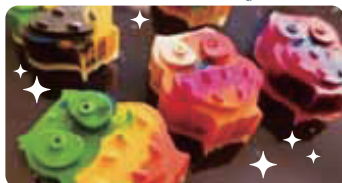
WASITA MINOの外観



大垣市の3社がSDGsでコラボした「マーブルクレヨンプロジェクト」



マーブルクレヨン
プロジェクトノート



家庭で使わなくなったクレヨンを回収し、新たに再生させる「マーブルクレヨン」。株式会社リリフルの呼びかけに、株式会社艶金と当社が賛同。「マーブルクレヨン」を地域の子もたちに贈ることで、「もったいないころ」をつなげていくプロジェクトが始まりました。

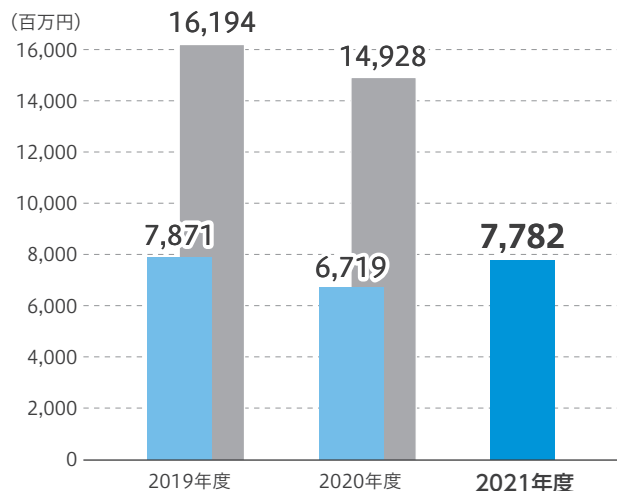
大垣市の学校やショッピングモールなどでクレヨンの回収が始まっており、マーブルクレヨンを含む布と紐は株式会社艶金が廃材から提供。当社は印刷残紙でSDGsをモチーフにデザインしたノートを製造します。このノートにマーブルクレヨンで描いた絵画のコンテストも予定しております。

財務ハイライト

売上高

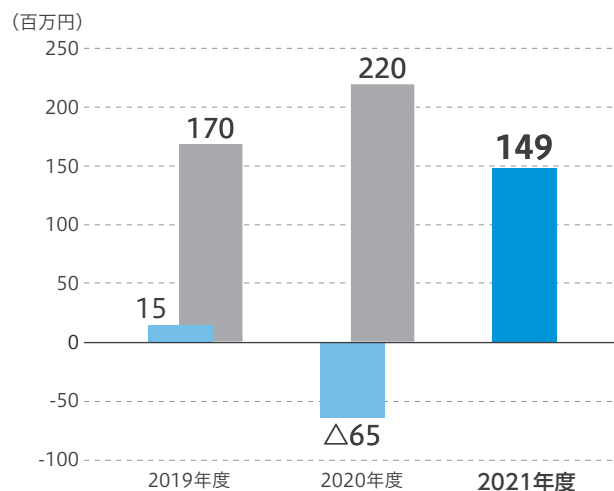
77億82百万円

前年同期比15.8%増 



営業利益

1億49百万円



POINT

印刷事業におきましては、出版印刷物は減少しましたが、一般商業印刷物のカタログや包装印刷物のパッケージなどが増加したこと、また、イベント事業につきましては、収益認識会計基準等の適用による増加などにより増収となりました。

POINT

販売費及び一般管理費は増加しましたが、売上高の増加により売上総利益が増加したため増益となりました。

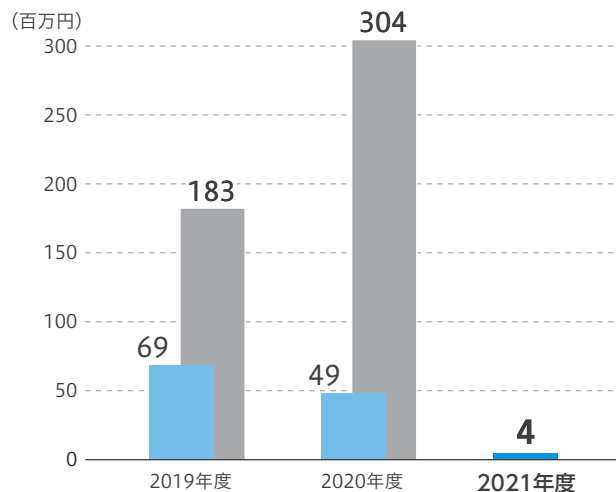
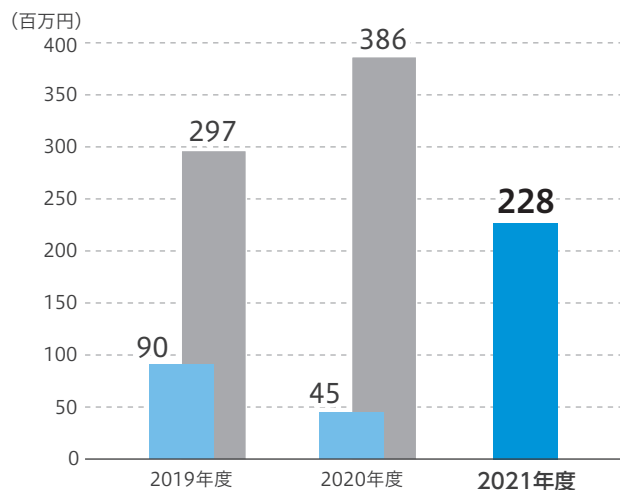
■ 上半期 ■ 通期

経常利益

2億28百万円

親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益

4百万円



 POINT

保険解約返戻金などの営業外収益は減少しましたが、売上高の増加により売上総利益が増加したため増益となりました。

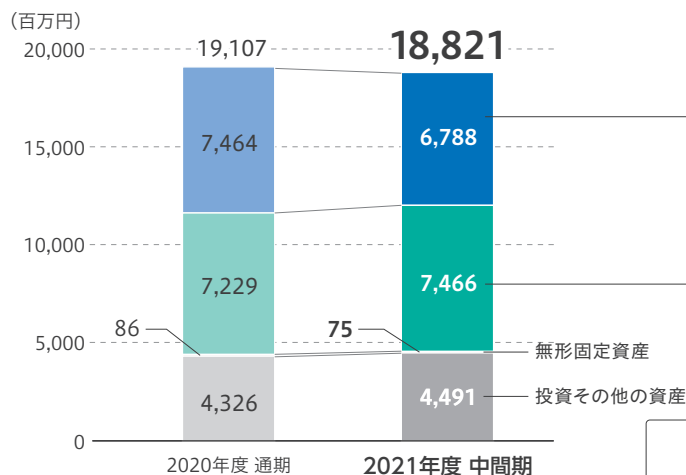
 POINT

特別利益は少し増加しましたが、日本年金機構様の年金振込通知書の誤送付に係るやり直し等の負担見込額を、製品保証引当金繰入額として特別損失に計上したため減益となりました。

四半期連結貸借対照表

2020年度:3月31日現在、2021年度:9月30日現在

資産の部



POINT

1 流動資産

現金及び預金が増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産(前連結会計年度末は受取手形及び売掛金)や電子記録債権がそれぞれ減少したことなどにより減少しました。

POINT

2 有形固定資産

機械装置及び運搬具が減少しましたが、建設仮勘定が増加したことなどにより増加しました。

POINT

3 流動負債

日本年金機構様より受託した年金振込通知書の誤送付に係るやり直し等の負担見込額として製品保証引当金を計上しましたが、支払手形及び買掛金や短期借入金がそれぞれ減少したことなどにより減少しました。

POINT

4 固定負債

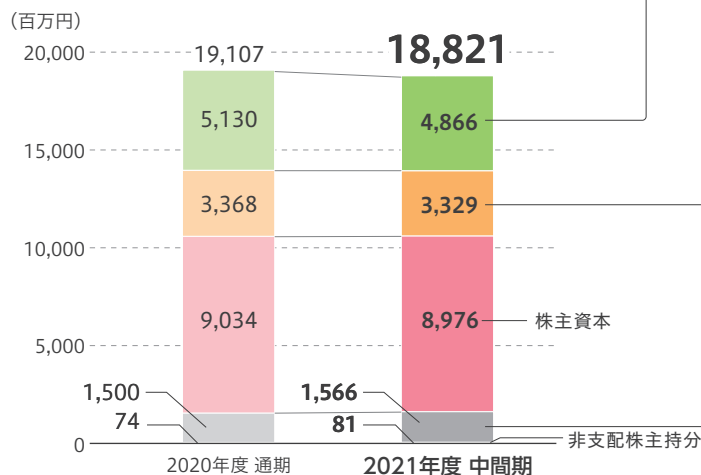
役員退職慰労引当金が減少したことなどにより減少しました。

POINT

5 その他の包括利益累計額

その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより増加しました。

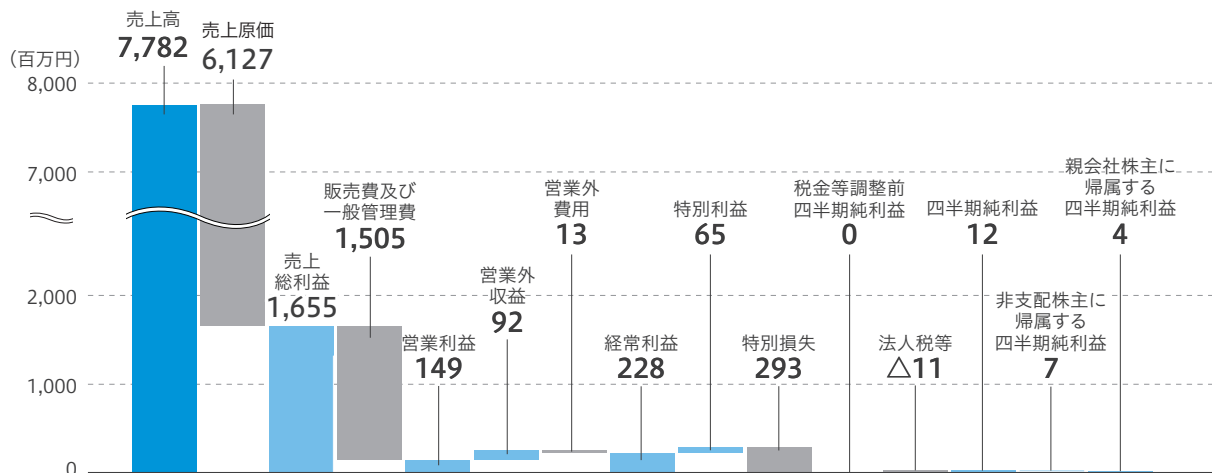
負債・純資産の部



●株主資本、その他の包括利益累計額、非支配株主持分を合わせて純資産となります。

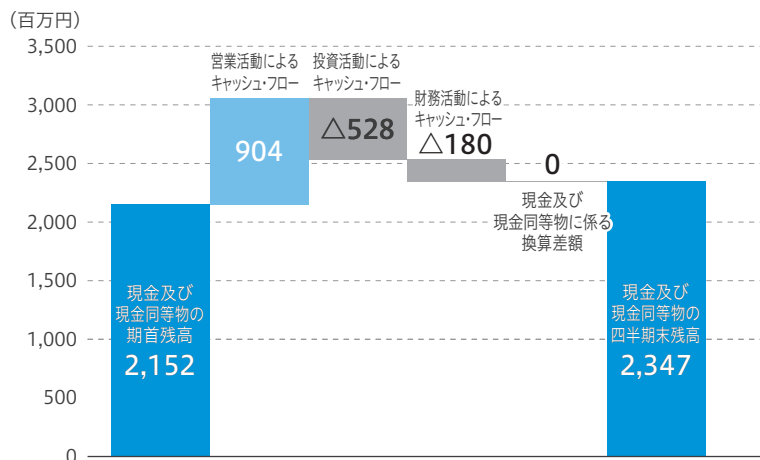
四半期連結損益計算書

2021年4月1日～2021年9月30日



四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2021年4月1日～2021年9月30日



中間配当について

2021年11月4日開催の取締役会において、2021年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主又は登録株式質権者に対して行う中間配当金の支払いにつき、次のとおり決議いたしました。

中間配当金
1株につき **3円**

効力発生日並びに支払開始日
2021年12月10日

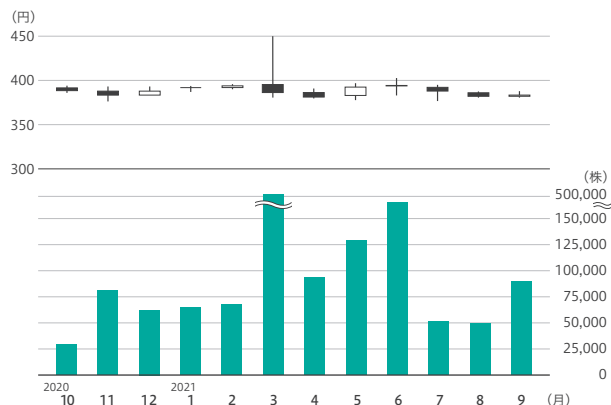
株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 **60,000,000株**

発行済株式の総数 **17,825,050株**

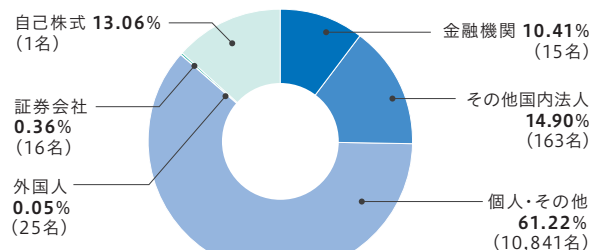
株 主 数 **11,061名**

株価推移

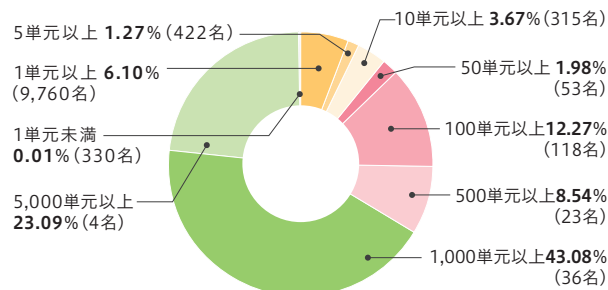


株式分布状況 (注) 比率は小数点以下第三位を四捨五入しております。

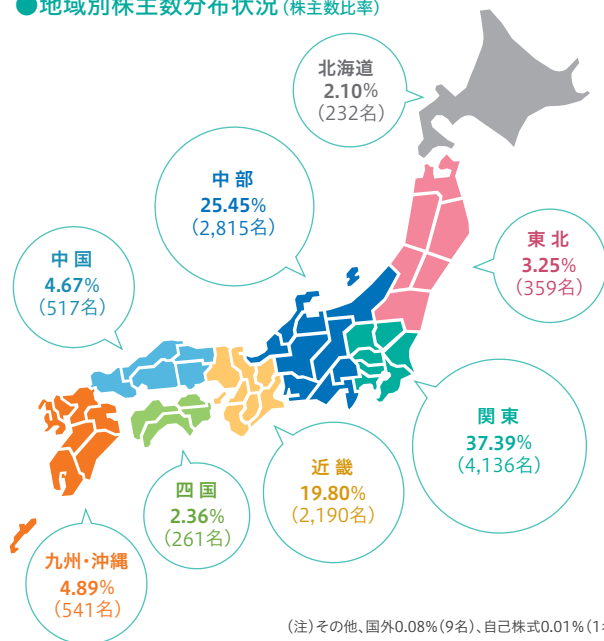
●所有者別株式分布状況(株式数比率)



●所有数別株式分布状況(株式数比率)



●地域別株主数分布状況(株主数比率)



会社の概況

会社概要 (2021年9月30日現在)

商号	サンメッセ株式会社
設立	1946年9月20日
資本金	1,236,114千円
従業員数	695名(連結716名) ※嘱託、パートは含まれておりません。

主要な事業内容

一般商業印刷を中心に出版印刷、包装印刷を営む総合印刷会社。
企画、デザイン、製版、印刷、製本、製袋等に至る設備を有し一貫生産。チラシ制作支援等のシステム開発、セキュリティ、衛生管理を徹底したサービスを実施。印字、封入、封函を行うDPS(デジタルプリントサービス)やPOD(プリントオンデマンド)を強化。WebサイトやDVDなどのコンテンツ制作等の企画開発。

本社および事業所 (2021年9月30日現在)

岐阜本社	岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5-1
東京本社	東京都江東区東陽3丁目22-4
支店	東京支店(東京都江東区) 新宿支店(東京都新宿区) 大阪支店(大阪市中央区) 名古屋支店(名古屋市中区) 岐阜支店(岐阜県岐阜市)
営業所	三重営業所(三重県四日市市) 滋賀営業所(滋賀県彦根市) 静岡営業所(静岡県葵区) 京都営業所(京都市下京区) 愛岐営業所(愛知県一宮市)
工場	本社工場(大垣市)・中工場(大垣市)・西工場(大垣市)
関係会社	日本イベント企画株式会社(岐阜県大垣市) サンメッセタイランド株式会社(タイ王国バンコク市)

役員 (2021年9月30日現在)

取締役会長	※田中良幸
取締役社長	※田中尚一郎
取締役	伊東寛
取締役	田中信康
取締役	由良直之
取締役	竹林啓路
取締役	千代耕司
取締役	衣斐輝臣
取締役(監査等委員)	水谷和則
取締役(監査等委員)	石岡秀夫
取締役(監査等委員)	澁谷英司

(注)

※は、代表取締役であります。

水谷和則氏は、常勤の監査等委員であります。

石岡秀夫及び澁谷英司の両氏は、社外取締役であります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
定時株主総会基準日	毎年3月31日(議決権行使株主確定日)
期末配当基準日	毎年3月31日
中間配当基準日	毎年9月30日
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 *公告掲載のホームページアドレス https://www.sunmesse.co.jp/

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で 行っております。

[お知らせ]

■株式に関する住所変更等のご照会及びお届出について

株式に関するお手続(住所、姓名などの変更、配当金の振込方法・振込先の変更、単元未満株式の買取請求など)のご照会及びお届出につきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■配当金のお受け取り方法について

配当金領収証による受領方式及び配当金振込口座指定方式に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で保有しているすべての銘柄の配当金のお受け取りや証券会社の口座でもお受け取りができます。お手続きにつきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■未払配当金のお支払いについて

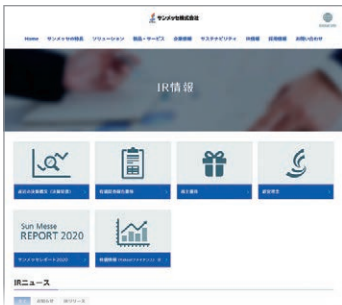
株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

ホームページのご案内

サンメッセのホームページでは、企業情報などに関する詳しい情報をご覧ください。IR情報（投資家様向け情報）やCSR等の取り組みを詳細に紹介した統合レポート（Web版）にも、ダイレクトにアクセスいただけますので、どうぞご利用下さい。

IR情報サイト

<https://www.sunmesse.co.jp/ir/>



統合レポートサイト

<https://www.sunmesse.co.jp/report/>



株主優待制度について

毎年3月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された100株以上保有の株主様に対し、年1回保有状況に応じた金額のクオカードを贈呈しています。

保有株式数	優待内容
100株以上 500株未満	クオカード 500円分
500株以上 1,000株未満	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 3,000円分

当社オリジナル
クオカード



※写真はイメージです。



JQA-QM3742



JQA-EM1779
本社・本社工場
中工場・西工場



JQA-IM1480
本社 第五工場



19000127



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。



環境にやさしい水なし平版
印刷を採用しています。



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント

1部あたり

<https://ecoleaf-label.jp>
JR-AO-20015C



人・情報を集積・発信 印刷を核に、情報社会に貢献します

サンメッセ株式会社